

目 次

第1部 解説編

第1章 著作権の保護の客体（著作物）	2
1 著作物の要件	〔井上 周一〕 2
(1) 「思想又は感情」の表現	2
(2) 創작성	4
(3) 「表現したもの」	8
(4) 「文芸、学術、美術又は音楽の範囲に属するもの」	9
(5) 応用美術	9
2 著作物の種類（例示著作物）	〔高橋 幸平〕 10
(1) 総 論	10
(2) 各 論	11
3 編集著作物	〔池田 聡〕 22
(1) 編集著作物とは	22
(2) 編集著作物の「素材」	22
(3) 「選択」または「配列」の創작성	23
(4) ビジネスソフトウェアの表示画面	24
4 データベースの著作物	〔池田 聡〕 24
(1) データベースとは	24
(2) データベースの創작성	25
(3) データベースの保護における問題点	26
5 二次的著作物	〔池田 聡〕 27
(1) 二次的著作物とは	27
(2) 二次的著作物の原作者の権利	27
(3) 二次的著作物として保護を受ける範囲	28

6	その他問題となる類型	〔池田 聡〕	29
(1)	印刷用文字書体（タイプフェイス）		29
(2)	記事の見出し		30
(3)	キャラクター		31
第2章	著作権の主体	〔國祐 伊出弥〕	32
1	著作者		32
(1)	著作者・著作権者の意義		32
(2)	著作者の推定		33
2	共同著作者		34
(1)	共同著作者・共同著作物の意義		34
(2)	共同著作物に関する権利行使および保護期間		35
(3)	共同著作物と結合著作物との対比		36
(4)	共同著作物と二次的著作物との対比		36
3	職務著作物の著作者		38
(1)	職務著作の意義・効果		38
(2)	要件①法人等の発意に基づくこと		39
(3)	要件②法人等の業務に従事する者が職務上作成すること		39
(4)	要件③法人等が自己の著作名義の下に公表するものであること		40
(5)	要件④契約等に別段の定めがないこと		40
	【関連判例 2-3-1 「RGB アドベンチャー事件」		
	〔最二小判平成15・4・11〕		40
4	映画の著作物の著作者・著作権者		40
(1)	映画の著作物の「著作者」		40
(2)	映画の著作物の「著作権者」		41
第3章	著作者人格権	〔矢倉 雄太〕	43
1	総説		43
2	公表権（18条）		44

(1) はじめに	44
(2) 「まだ公表されていない」もの等を「公衆」に提供・提示すること	45
(3) 権利制限	45
3 氏名表示権（19条）	46
(1) はじめに	46
(2) 氏名表示権の内容	47
(3) 権利制限	47
4 同一性保持権（20条）	48
(1) はじめに	48
(2) 「意に反して」	48
(3) 「改変」	49
(4) 権利制限	49
5 みなし著作者人格権侵害（113条7項）	51
6 著作者が存しなくなった後における人格的利益の保護（60条）	52
7 その他（出版権に関する特則）	53
(1) 修正増減請求権	53
(2) 出版権消滅請求権	54
第4章 著作財産権	55
1 複製権 [寺中 良樹]	55
(1) 複製権の意義	55
(2) 複製と翻案	56
(3) 複製に該当するか否かの判断	56
(4) 依拠性	61
(5) コンピュータ・プログラムやデジタルコンテンツの一時的記憶	62
2 上演・演奏権（22条） [赤松 俊治]	62
(1) 権利の内容	62

(2) 上演権・演奏権に関する裁判例	63
3 上映権(22条の2)	〔赤松 俊治〕 64
(1) 権利の内容	64
(2) 上映権に関する裁判例	65
4 公衆送信権(23条1項)・伝達権(同条2項)	〔赤松 俊治〕 65
(1) 公衆送信とは(2条1項7号の2)	65
(2) 送信可能化(2条1項9号の5)	66
(3) 公衆送信権に関する裁判例	67
(4) 伝達権(23条2項)	68
5 口述権(24条)	〔赤松 俊治〕 69
6 展示権(25条)	〔赤松 俊治〕 69
(1) 権利の内容	69
(2) 所有権との調整	70
7 頒布権(26条)	〔赤松 俊治〕 70
(1) 権利の内容	70
(2) 頒布権の限界(消尽論)	70
8 譲渡権(26条の2第1項)	〔赤松 俊治〕 72
9 貸与権(26条の3)	〔赤松 俊治〕 72
(1) 権利の内容	72
(2) 貸与権に関する裁判例	73
10 翻案権(27条)	〔井上 周一〕 73
(1) 概説	73
(2) 翻案権の帰属	73
(3) 翻案の意義	74
(4) 複製権等との関係	75
(5) 翻案権侵害の要件	75
【関連判例4-10-1「パロディ写真事件」	
〔最三小判昭和55・3・28〕	76
(6) 表現でない部分または創作性のない部分の同一性	77
(7) 翻案権侵害と著作物の成立	77

11 二次的著作物の利用 (28条)	[井上 周一] 78
(1) 概 説	78
(2) 二次的著作物の成立	78
【関連判例 4-11-1 「キャンディ・キャンディ事件」	
【最一小判平成13・10・25】	78
(3) 二次的著作物の著作権の成立部分	80
【関連判例 4-11-2 「ポパイ・ネクタイ事件」	
【最一小判平成9・7・17】	80
(4) 二次的著作物の範囲	81
(5) 権利の存続期間	81
第5章 著作権の制限	[甲斐 一真] 82
1 序 章	82
2 私的使用のための複製 (30条1項、102条1項)	82
(1) 趣旨と適用範囲	82
(2) 要 件	83
(3) 私的録音・録画に対する補償金制度 (30条2項)	83
3 付随対象著作物の利用 (30条の2、102条)	84
4 検討過程における利用 (30条の3、102条)	84
5 著作物に表現された思想または感情の享受を目的としない利用	
(30条の4、102条)	85
6 図書館等における複製等 (31条、102条)	86
7 引用 (32条、102条)	86
(1) 趣旨・適用範囲	86
(2) 要 件	87
8 教科用図書などへの掲載 (33条)	88
9 教科用拡大図書等の作成のための複製等 (33条の2)	88
10 学校教育番組の放送等 (34条)	89
11 学校その他の教育機関における複製等 (35条)	89
12 試験問題としての複製 (36条)	90

13	視覚障害者・聴覚障害者などのための複製等（37条、37条の2）	90
14	営利を目的としない上演等（38条、102条）	91
15	時事問題に関する論説の転載、政治上の演説の利用（39条、40条）	91
16	時事の事件の報道のための利用（41条、102条）	92
17	裁判手続等における複製（42条、102条1項）	92
18	行政機関情報公開法による開示のための利用（42条の2、86条1項、102条1項）	93
19	公文書管理法等による保管等のための利用（42条の3）	93
20	国立国会図書館法によるインターネット資料およびオンライン資料の収集のための複製（43条）	93
21	放送事業などによる一時的固定（44条）	94
22	美術の著作物などの原作品の所有者による展示（45条）	94
23	公開の美術の著作物等の利用（46条）	94
24	美術の著作物等の展示に伴う複製等（47条）	95
25	美術の著作物等の譲渡などの申出に伴う複製等（47条の2）	96
26	プログラムの著作物の複製物の所有者による複製等（47条の3）	97
27	電子計算機における著作物の利用に付随する利用等（47条の4）	97
28	電子計算機による情報処理およびその結果の提供に付随する軽微利用等（47条の5）	98
第6章	保護期間 [白木 裕一]	100
1	定義・趣旨	100
2	原則	100
3	例外	100
(1)	無名・変名の著作物（52条）	100

(2) 団体名義の著作物 (53条)	101
(3) 映画の著作物 (54条)	101
(4) 継続的刊行物・逐次公表著作物 (56条)	101
(5) 著作者人格権	102
4 計算方法	102
5 保護期間に関する旧法との関係	102
6 外国人の著作物	103
(1) 原則	103
(2) 特例	103
7 消滅	103
(1) 消滅時効	103
(2) 取得時効	104
第7章 著作隣接権	〔白木 裕一〕 105
1 概説	105
(1) 序説	105
(2) 著作隣接権の種類	105
(3) 実演家人格権	106
(4) 無方式主義	107
(5) 著作権との関係	107
(6) 保護期間	107
2 実演家の権利	108
(1) 総説	108
(2) 録音・録画権 (91条)	108
(3) 放送権・有線放送権 (92条)	108
(4) 送信可能化権 (92条の2)	109
(5) 商業用レコードの二次使用料請求権 (95条)	110
(6) 譲渡権 (95条の2)	110
(7) 貸与権および貸与報酬請求権 (95条の3)	111
(8) 私的録音録画補償金請求権	111

3	レコード製作者の権利	111
(1)	総説	111
(2)	複製権(96条)	111
(3)	送信可能化権(96条の2)	112
(4)	商業用レコードの二次使用料請求権(97条)	112
(5)	譲渡権(97条の2)	112
(6)	貸与権および貸与報酬請求権(97条の3)	112
4	放送事業者・有線放送事業者の権利	113
(1)	総説	113
(2)	複製権(98条)	113
(3)	再放送権および有線放送権(99条)	113
(4)	送信可能化権(99条の2)	113
(5)	テレビジョン放送の伝達権(100条)	113
(6)	有線放送事業者	114

第8章 著作権の譲渡・利用許諾その他契約関係

		[池田 聡]	115
1	著作権の譲渡		115
(1)	著作権譲渡の効力		115
(2)	一部の譲渡		115
(3)	翻案権等、二次的著作物利用に関する原作者の権利の譲渡		116
(4)	共有著作権		117
(5)	対抗要件		117
2	著作物の利用		118
(1)	利用許諾		118
(2)	利用許諾の内容		119
3	出版権設定契約・出版許諾契約		119
(1)	出版権の設定		119
(2)	出版権の内容		119
(3)	出版権に関する紛争事例		120

(3) 必要な措置の請求 (112条2項)	135
4 損害賠償	[清原 直己] 136
(1) 総説	136
(2) 請求権者および侵害主体	137
【関連判例9-4-1「ビデオメイツ事件」	
【最二小判平13・3・2】	137
(3) 故意または過失	138
(4) 共有の場合	139
(5) 不当利得返還請求	139
5 立証の困難の救済規定	[清原 直己] 140
(1) 損害額	140
(2) 具体的態様の明示義務 (114条の2)	143
(3) 書類等の提出 (114条の3)	143
(4) 計算鑑定人に対する説明義務 (114条の4)	144
(5) 相当な損害額の認定 (114条の5)	144
(6) 秘密保持命令 (114条の6、114条の7)	145
6 信用回復措置 (115条)	[清原 直己] 146
(1) 総説	146
(2) 措置内容	146
7 刑事罰	[清原 直己] 147
(1) 総説	147
(2) 著作権等侵害罪 (119条)	147
(3) 違法ダウンロードの罪 (119条3項)	148
(4) 著作者なき後の人格的利益侵害の罪 (120条)	148
(5) 技術的保護手段の回避装置等の譲渡等の罪 (120条の2)	148
(6) 著作者名詐称の罪 (121条)	149
(7) 外国商業用レコード原盤無断複製の罪 (121条の2)	149
(8) 出所不明示罪 (122条)	150
(9) 秘密保持命令違反の罪 (122条の2)	150
(10) 親告罪および非親告罪 (123条)	150

(1) 総説	164
(2) 著作権と意匠権との関係	166
(3) 著作権と商標権との関係	168
(4) その他	169
【関連判例11-3-1「着うた事件」 〔東京高判平成22・1・29〕	171

第2部 判例コメント編

判例コメント・1 英会話教材キャッチフレーズの著作物性事件 (知財高判平成27・11・10 東京地判平成27・3・20)	174
判例コメント・2 教科書「新しい日本の歴史」盗用事件(2) (知財高判平成27・9・10 東京地判平成26・12・19)	179
判例コメント・3 プロ野球ドリームナイン事件 (知財高判平成27・6・24 東京地判平成25・11・29)	185
判例コメント・4 マンションの設計図の著作物性事件(2) (東京地判平成26・11・7 知財高判平成27・5・25)	189
判例コメント・5 「Forever21」ファッションショー事件 (知財高判平成26・8・28 東京地判平成25・7・19)	194
判例コメント・6 f-MRI 事件 (知財高判平成22・5・27 東京地判平成21・11・27)	200
判例コメント・7 パチンコ「CR 松方弘樹の名奉行金さん」事件 (東京地判平成26・4・30)	205
判例コメント・8 土地宝典事件 (知財高判平成20・9・30 東京地判平成20・1・31)	209
判例コメント・9 グルニエ・ダイン事件 (大阪高判平成16・9・29 大阪地判平成15・10・30)	214
判例コメント・10 トリップ・トラップ事件 (知財高判平成27・4・14 東京地判平成26・4・17)	219

判例コメント・11 八坂神社写真事件 (東京地判平成20・3・13)	224
判例コメント・12 薬剤便覧事件 (知財高判平成25・4・18 東京地判平成24・8・31)	230
判例コメント・13 どこまでも行こう事件(損害賠償請求事件) (東京地判平成15・12・26)	236
判例コメント・14 Shall We ダンス?事件 (東京地判平成24・2・28)	241
判例コメント・15 「著作権判例百選」の編集著作権事件 (知財高決平成28・11・11)	246
判例コメント・16 ジョン万次郎銅像事件 (知財高判平成18・2・27)	251
判例コメント・17 テレビCM 原版事件 (知財高判平成24・10・25 東京地判平成23・12・14)	255
判例コメント・18 グッドバイ・キャロル事件 (知財高判平成18・9・13 東京地判平成17・3・15)	261
判例コメント・19 マクロス事件Ⅱ (東京高判平成15・9・25 東京地判平成15・1・20)	267
判例コメント・20 北見工業大学事件 (知財高判平成22・8・4 東京地判平成22・2・18)	270
判例コメント・21 計装士講習会資料事件 (知財高判平成18・10・19 東京地判平成18・2・27)	275
判例コメント・22 セキスイツーユーホーム事件 (大阪地判平成17・1・17)	281
判例コメント・23 ノグチ・ルーム移築事件 (東京地決平成15・6・11)	287
判例コメント・24 希望の壁事件 (大阪地決平成25・9・6)	292
判例コメント・25 駒込大観音事件 (東京地判平成21・5・28 知財高判平成22・3・25)	297

判例コメント・26 自動接触角計プログラム侵害事件 (知財高判平成28・4・27 東京地判平成26・4・24)	302
判例コメント・27 ライブハウス事件 (知財高判平成28・10・19 東京地判平成28・3・25 最三小決平成29・7・11)	308
判例コメント・28 社保庁LAN事件 (東京地判平成20・2・26)	313
判例コメント・29 舞妓写真事件 (大阪地判平成28・7・19)	317
判例コメント・30 歴史小説の“参考文献”事件(2) (知財高判平成28・6・29 東京地判平成27・2・25)	321
判例コメント・31 ツイッターへの発信者情報開示請求事件 (知財高判平成30・4・25 東京地判平成28・9・15)	327
判例コメント・32 釣りゲーム事件 (知財高判平成24・8・8 東京地判平成24・2・23)	332
判例コメント・33 自炊代行サービス事件 (知財高判平成26・10・22 東京地判平成25・9・30)	337
判例コメント・34 絵画の鑑定書事件 (知財高判平成22・10・13 東京地判平成22・5・19)	342
判例コメント・35 オークションカタログ事件 (知財高判平成28・6・22 東京地判平成25・12・20)	347
判例コメント・36 シェーン事件 (最三小判平成19・12・18)	352
判例コメント・37 ひこにゃん事件 (大阪高決平成23・3・31 大阪地決平成22・12・24)	356
判例コメント・38 CR フィーバー大ヤマト事件 (東京地判平成18・12・27)	361
判例コメント・39 「Von Dutch」ブランド事件 (東京地判平成19・10・26 知財高判平成20・3・27)	366

判例コメント・40 岡山イラスト事件 (大阪地判平成25・7・16)	369
判例コメント・41 クレイジーレーサーR事件 (本判決：大阪地判平成16・12・27 中間判決：大阪地判平成16・1・15)	374
判例コメント・42 漫画 on Web 事件 (知財高判平成25・12・11 東京地判平成25・7・16)	380
判例コメント・43 写真で見る首里城事件 (那覇地判平成20・9・24)	385
判例コメント・44 「ニコニコ動画」リンク事件(ロケットニュース24 事件) (大阪地判平成25・6・20)	390
判例コメント・45 まねきTV事件 (最三小判平成23・1・18 知財高判平成20・12・15 東京地判平成20・6・20)	396
判例コメント・46 MYUTA事件 (東京地判平成19・5・25)	401
判例コメント・47 2ちゃんねる小学館事件 (東京高判平成17・3・3 東京地判平成16・3・11)	407
判例コメント・48 暁の脱走事件 (最三小判平成24・1・17)	412
判例コメント・49 動画配信サイトのストリーミング配信事件 (東京地判平成28・4・21)	416
判例コメント・50 マンション読本事件 (大阪地判平成21・3・26)	420
判例コメント・51 北朝鮮映画事件 (最一小判平成23・12・8 知財高判平成20・12・24 東京地判平成19・12・14)	424
判例コメント・52 Winny 幫助事件 (最三小判平成23・12・19)	429

判例コメント・53 ヨミウリ・オンライン事件 （知財高判平成17・10・6 東京地判平成16・3・24）	433
判例コメント・54 女性タレントの写真無断掲載事件 （東京地判平成25・4・26）	439
判例コメント・55 ギャロップレーサー事件 （最二小判平成16・2・13）	444
判例コメント・56 STELLA McCartney 事件 （東京地判平成29・4・27 知財高判平成29・10・13）	449
判例コメント・57 米軍ヘリ墜落映像事件 （東京地判平成30・2・21 知財高判平成30・8・23）	453
判例コメント・58 ジャコ・パストリアス事件 （大阪地判平成30・4・19）	458
判例コメント・59 フラダンス事件 （大阪地判平成30・9・20）	463
判例コメント・60 ASKA 未公表曲事件 （東京地判平成30・12・11）	469
判例コメント・61 RSS 事件 （札幌高判平成31・3・12）	476
・判決言渡日順判例索引	482
・編集責任者・執筆者一覧	503